

えがお

令和5年度最終号
1年間の成長や健康を振り返って
みましょう

川口市立岸川中学校

令和6年3月26日 発行

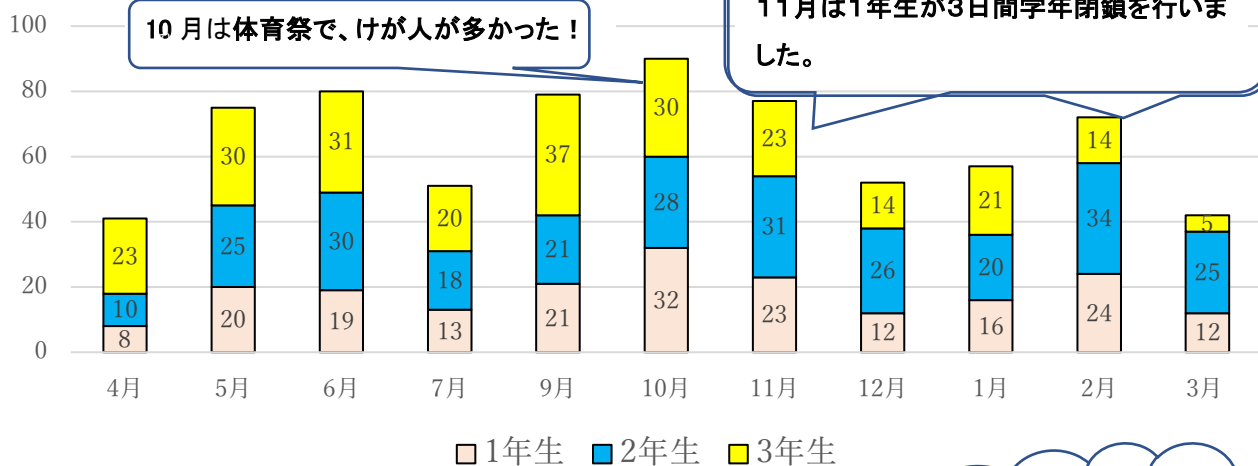
1年間、健康に過ごせましたか？

具合が悪くなったり、けがをしたり、心身の不調で保健室に来た人は1092人でした。（体温を測るだけの人や、小さな傷でばんそうこうを貼るだけの人含まれていません。）

どんな時に体調を崩すか？けがをするのか？1年間の保健室来室記録で振り返ってみましょう。

1年間の保健室来室のべ人数
695人 (3/25 現在)

令和5年度 保健室来室数



新年度に向けて、春休みに行ってほしいこと

1 むし歯・視力低下・花粉症など、症状があるものは治療しよう

今年度の健康診断で見つかった、むし歯・視力低下・鼻炎などを治療しないまま放置していませんか？からだ健康でなければ、体力も学力も向上しません。新学期を健康な状態で迎えられるように春休み中に治療しましょう。

2 適度に運動して、体力をつけよう

春は最も運動に適した気候です。日頃から運動する習慣がない人は、春休み中に体力が低下しないようにウォーキングや家の手伝いなどでこまめに体を動かしましょう。

3 交通事故に十分注意しよう

外出する機会が多くなります。交通ルールを守り事故に合わないよう十分注意してください。イヤホンをつけたままの自転車運転や、スマートフォンを操作しながらの歩行は大変危険なのでやめましょう。

4月8日、
元気なみんなに
会いたい！



令和5年度全国健康づくり推進学校表彰最優秀校 受賞報告

【令和6年3月20日 埼玉新聞に掲載】

全校生徒・教職員・保護者の皆様・地域の方々と取り組む「健康づくり」

給食後の歯みがき(保健委員会)



「牛乳を残さず飲もうキャンペーン」(給食委員会)



「空気椅子で体力づくり」(体育委員会)



岸川中が最優秀校

全国健康づくり推進学校表彰
川口市長に取り組み報告

全国健康づくり推進学校表彰で最優秀表彰を受けた川口市立岸川中学校の(左から)松田隆学校長、鈴木直美養護教諭、田中俐名さん、蓮池瑛斗さん、奥ノ木信夫川口市長。18日午後、川口市役所



く、学校として当たり前に行われていることが評価されうれしく思う」と笑顔を見せる。蓮池さんは「学校全体での日々の取り組みが評価され自信になった」と話した。同表彰では本年度、県内からは岸川中学校が最優秀校となったほか、川口市立並木小学校、幸手市立行幸小学校が優秀校に、川口市立青木南小学校が優良校に選ばれた。(新井護)



表彰状

埼玉県川口市立岸川中学校殿

あなたの学校は家庭地域社会との連携のもとに優れた健康づくりを推進し多大な成果を挙げておられます。特に全教職員が適切に役割を果たしなから、学校保健・学校安全・食に関する指導を各分野で総合的に高い取組として具現化しており、他校の模範となるものであります。

令和六年二月十日

学校最優秀校として表彰します

松本吉郎

後援 文部科学省
厚生労働省

学校保健委員会・地域学校保健委員会



地域の方々と一緒に活動

